



男女別に見る方言の使われ方の違い

国文学科2年 布川奈月

マンガに見る方言

日本語学基礎演習

国文学科

日本大学文理学部
NIHON UNIVERSITY
Department of
Japanese Language
and Literature

はじめに

関西弁キャラクター

方言ステレオタイプ

人気作品の方言の使われ方

外国人キャラクターの方言

各雑誌の方言使用傾向

方言使用キャラクター比較

検索

印刷用PDF

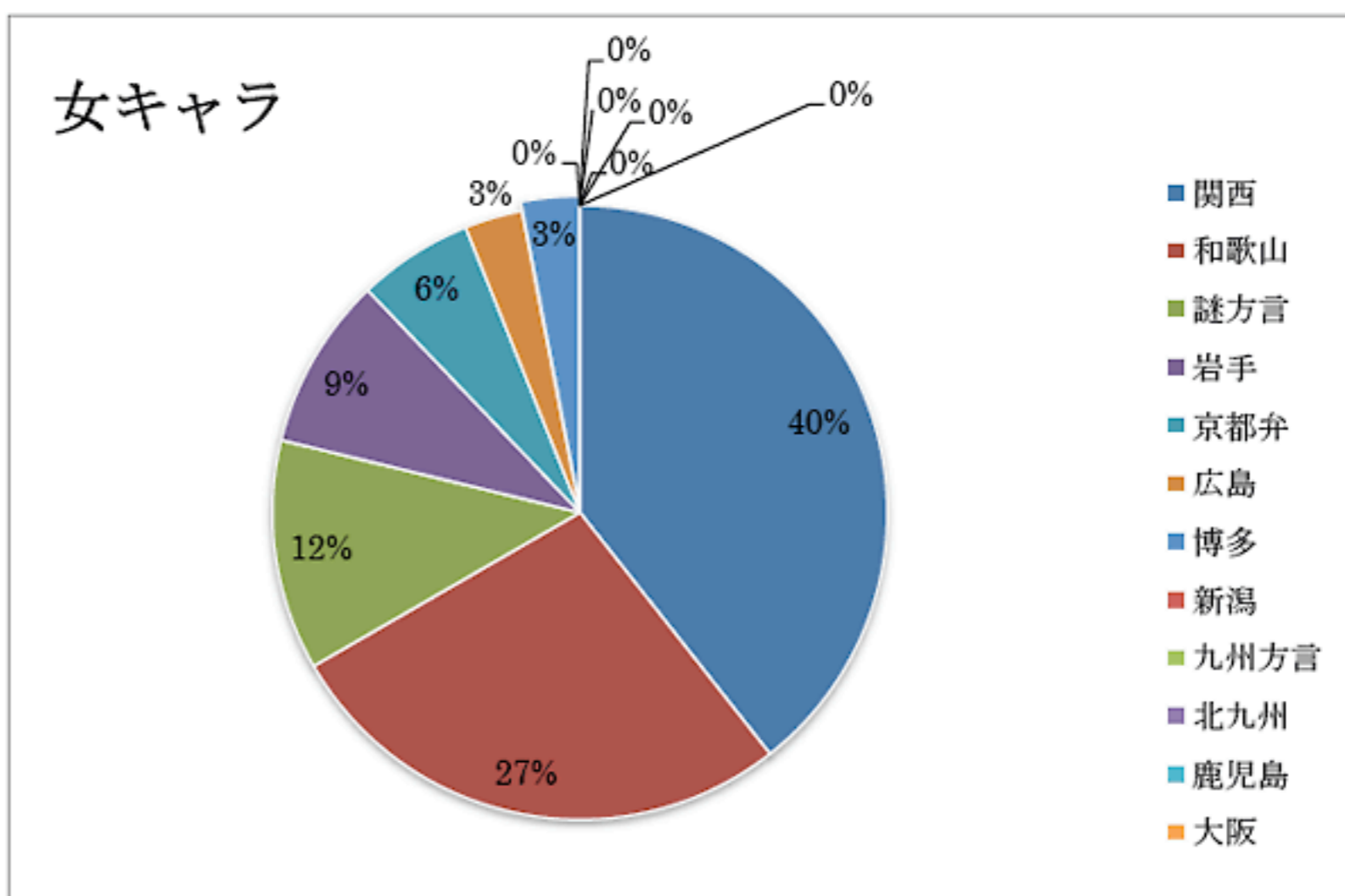
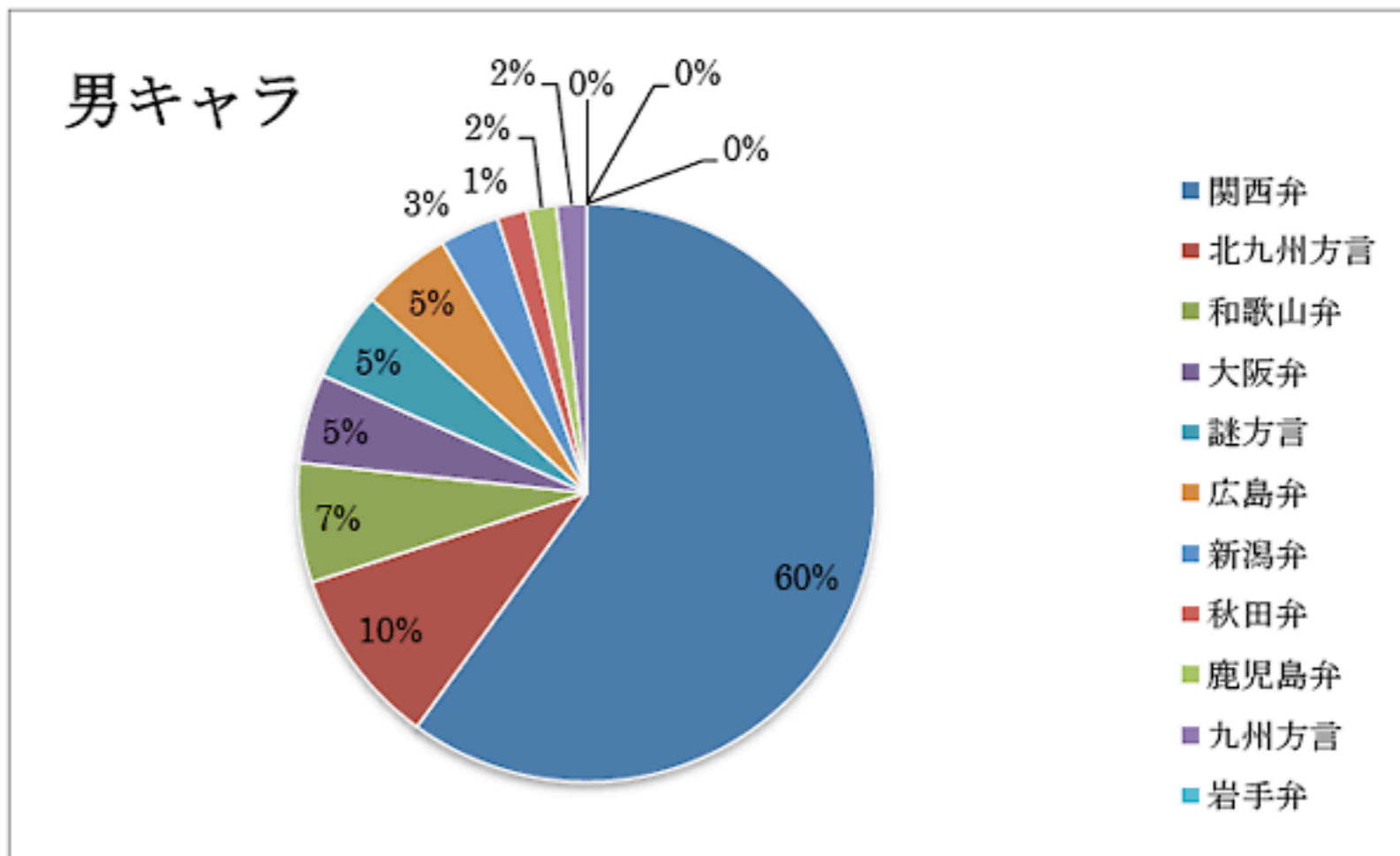
▶ 日本大学文理学部国文学科サイト

▶ お問い合わせ

1.男女別方言使用キャラ数の比較

最後に、男女別に方言の使われ方を調べてみた。12冊の雑誌から方言が出てきた39作品92人のキャラクターを対象とする。

図4-1



〈図4-1からわかること〉

男女ともに1番多く使われているのは「関西弁」である。しかし、男キャラの半数以上が関西弁なのに対し、女キャラは半分もいかない。男キャラの方が方言のバリエーションが豊かである。女キャラは「謎方言」が多い。

2.まとめ

関西方言が多いのはまず、なじみがある方言である（聞くだけでどの方言かわかる）ということからだと思われる。読者になじみのある方言ならステレオタイプに当てはめやすく、キャラ作りが容易になることから使いやすい方言だともいえる。

関東以北の方言を話すキャラについては、女性キャラは謎方言にもおそらく東北と思われる方言が使われている。関西弁は元気で活発な印象を与え主人公と比較される存在になることが多いが、女キャラはライバル的なものよりもサブキャラとしての出現率が高く、そのため優しい関東以北の方言が使われているのではないだろうか。今回は1作品で岩手弁が3人カウントされてしまっており、女性キャラは男性キャラに比べ東北弁が多い、とは言い切れないが男性キャラは分母が大きいわりに少ないといえるのではないだろうか。

女キャラは関西弁が半数もいかないのも上記と同じ理由であると思われる。